

空気・信頼そして未来、見えないものを大切にします。

身近なオフィスから病院や公共施設など社会を支える場所まで。

新日本空調は、独自のエンジニアリングシステムで

より上質な空気をまだ見ぬ未来へと送りつけます。

環境性能アップは、ビル診断が決め手です。

エネルギーを「見える化」します 改正省エネ法に対応します 省エネ関連助成金の活用を支援します

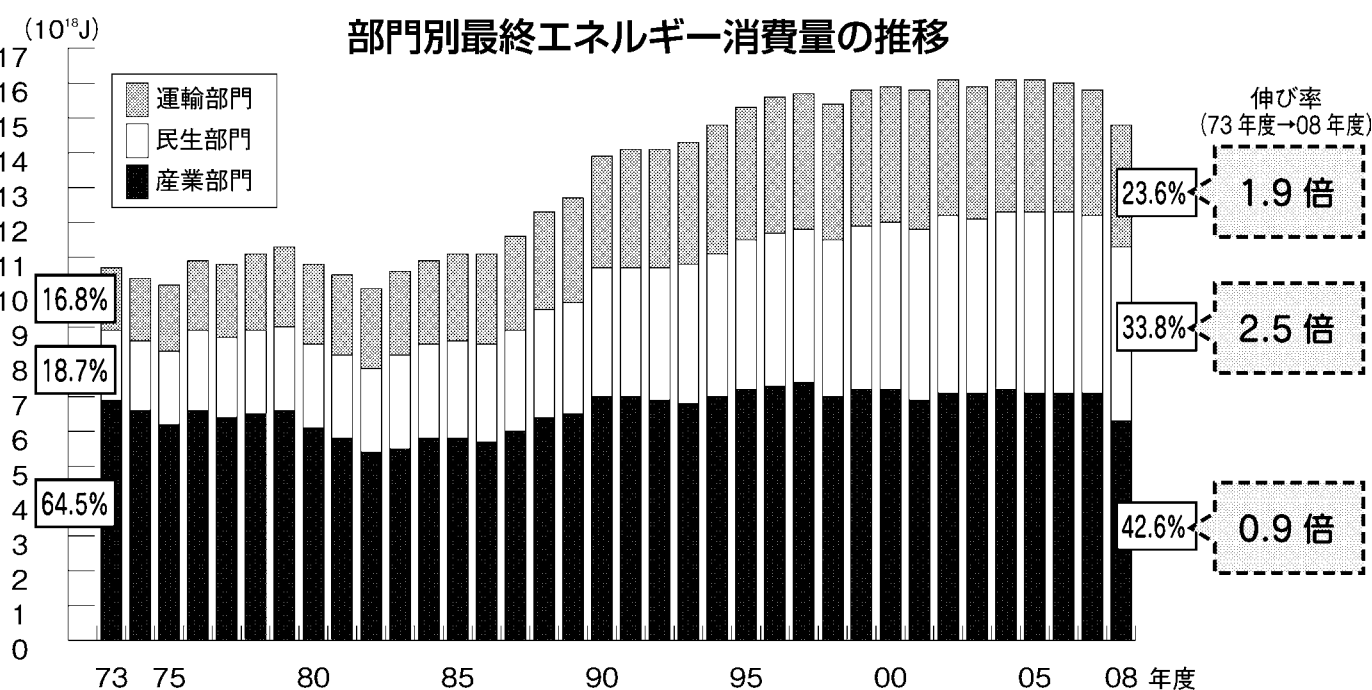
当社が行う設備の更新は、単に経年劣化による能力の低下や老朽化に対処するだけではなく、時代のニーズにこたえるシステムのグレードアップを提供いたします。建物の付加価値を向上させ、省エネルギー・快適環境・地球環境に配慮を行い、人と空間の調和を私たちは総合的にコーディネートいたします。

空間の環境コーディネーター 新日本空調に相談してみませんか？

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル Tel:03-3639-2707 Fax:03-3639-2760 http://www.snk.co.jp



人と空気と環境と
新日本空調



注)・1MJ=0.0258×10³ 原油換算 kJ

・90年度以降の数値については算出方法が変更

(経産省「エネルギー白書 2010」から作成)

条件を考慮した 空調設計で省エネ

経済産業省の「エネルギー白書2010」では、産業界のエネルギー消費量は1973年度と比較すると2008年度には0.9倍と大きく増加している。エネルギー消費量全体の割合は、73年には産業部門が64.5%、民生部門が18.7%と産業部門が突出していたが、08年には産業部門が42.6%、民生部門が33.8%と割合の差が縮

生活の多様化によって、わが国のエネルギー消費量は増加している。特に、民生部門での増加が目立つ。地球環境を守るためには化石燃料の使用量を減らすことが第一前提で、それを実現する技術は次々と開発されている。省エネルギー・二酸化炭素(CO₂)排出量の削減を支える技術を導入し、早急な対策が求められている。

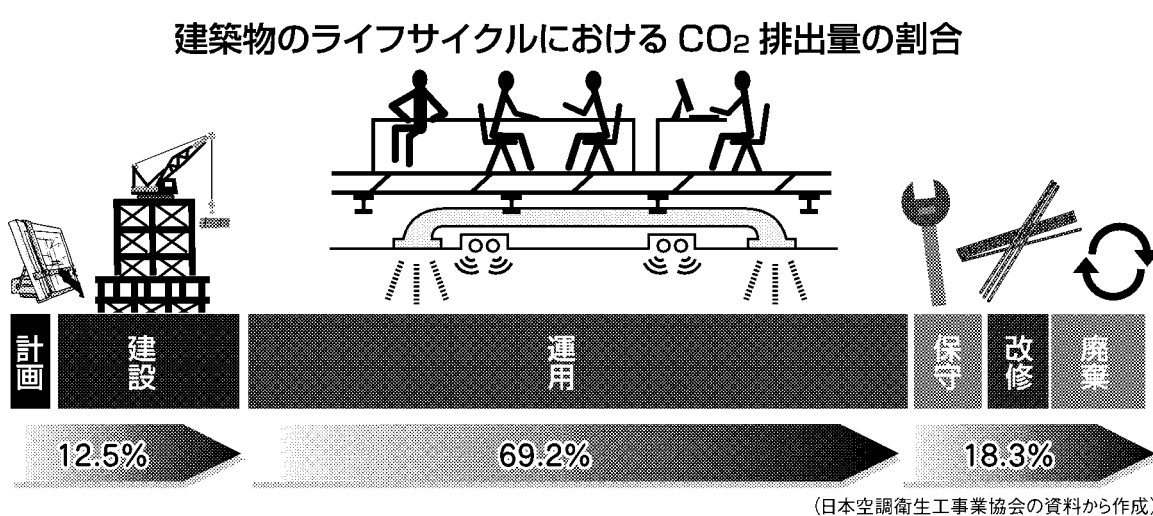
ムダなエネルギーを削減

まり、民生部門の改善が急がれている。ビル・建築物のエネルギー消費量が大きな割合を占めるのが「照明」と「空調」だ。この2分野への対策が決めの手となる。経産省は30年に向けて、ビル・建築物の一次エネルギー消費量をゼロまたはおおよそゼロとする「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」(ZEB)を提唱。この中

設備リニューアルで 新しいテナント確保

日本冷凍空調工業会の統計では、10年7-9月期のパッケージエアコンの国内出荷台数は21万2960台で、前年と比べ22.2%増加している。これは猛暑がけん引したと考えられる。

こうした個々の空調設備の需要は増えているものの、世界的な経済不況の中で、大々的な設備投資を思いとどまる企業は少なくない。また工場を新設する場所が中国をは



第10回すまい・建築・都市の環境展 エコビルド2011

9月26日から28日まで東京・有楽町の東京国際フォーラムで「第10回すまい・建築・都市の環境展 エコビルド2011」が開催される。主催はエコビルド実行委員会、建築環境・省エネルギー機構、日刊工業新聞社。同展示会は「地球環境・建築憲章」を基幹コンセプトに、まちづくりに関する環境技術・製品を集め、最新の情報を発信する。

9月26日～28日
東京国際フォーラム
出展募集

今回はUIA2011東京大会日本組織委員会が共催に加わり、世界130万人が加盟する国際建築家連合(UIA)の国際会議「UIA2011東京大会(第24回世界建築会議)」との併催行事として開催。同大会は3年に一度開かれ、日本での開催は初めてとなる。世界中の建築関係者約1万人が参加し、国内外の建築関係者・企業との交流の場となる。

エコビルドは入場無料、来場者約2万人を見込む。ブースは1小間が間口3.5m×奥行2.5m×高さ2.7mで出展料金は一般約2万円、建築環境・省エネルギー機構、日本建築家協会、建築家協会、日本建築学会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会の会員は39万9000円。申し込み締め切り日は5月31日、問い合わせはエコビルド2011事務局(03・5644・7221)まで。

人と地球の「最適環境」を。

わたしたちは地球に向かって発信しています。
「地球よ語れ、望ましい最適環境を」と。
人間のための技術は、同時に
地球と共存するための技術でなければなりません。
空気、水、そして熱。
地球の構成要素である3つの科学をベースに、
人と空間、物と空間の最良のインターフェイスを創造。
社会基盤を構築して
人類文化の発展につくしたいと願っています。



楽しく考えたい、空気・水・熱のこと



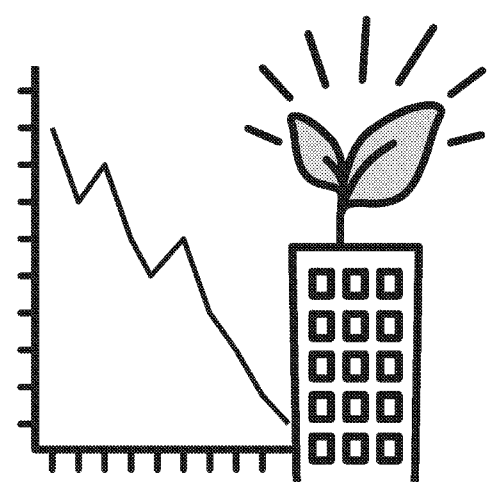
朝日工業社

URL: <http://www.asahikogyosha.co.jp>

〒105-8543 東京都港区浜松町1丁目25番7号

TEL.03-3432-5821

今すぐ始められる省エネ対策



省エネ対策の早道は、エネルギー管理です。
エネルギー管理は省エネに直結します。
何から始めるべきか。
私たち、日比谷総合設備がお応えします。
中小ビルから大規模事業者まで、
お客様のニーズに合った
エネルギー管理システムをご提供します。

日比谷総合設備のエネルギーソリューション

EIA	安価なASP方式によるエネルギーの「見える化」
H-BEMS	低コストでカスタマイズが容易なエネルギー管理システム
3E.SUPPORT	エネルギーのムダを発見し、適正運用を支援する分析システム



日比谷総合設備株式会社

【環境ソリューション部】〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー
TEL.03-3454-1262 FAX.03-3454-1410 kankyo_sol@hibiya-eng.co.jp